

船舶事故等調査報告書

平成22年9月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | | |
|----------|---|---|
| 事故等番号 | 2010神第127号 | |
| 事故等種類 | 衝突（岸壁） | |
| 発生日時 | 平成22年1月18日 19時40分ごろ | |
| 発生場所 | 兵庫県姫路市姫路港 鴨田4号岸壁 広畑東防波堤灯台から真方位016° 2,300m付近 (概位 北緯34° 47.0′ 東経134° 38.1′) | |
| 事故等調査の経過 | 平成22年6月29日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 | |
| 事実情報 | <p>船種船名、総トン数 貨物船 ^{とうこう}東広丸、499トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 141013、東広海運株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、四級海技士（航海）</p> | |
| 死傷者等 | なし | |
| 損傷 | 船体 バルバスバウ凹損 岸壁 なし | |
| 事故等の経過 | 本船は、船長ほか4人が乗り組み、スラブ約1,684トンを積載し、姫路港鴨田4号岸壁に着岸作業中、平成22年1月18日19時40分ごろ、岸壁に衝突した。 | |
| 気象・海象 | 気象：天気 晴れ、風向 北、風力 2、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期 | |
| 分析 | 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | あり なし なし 本船は、姫路港鴨田4号岸壁において着岸作業中、減速する時期が遅かったため、行きあしを制御できなかったものと考えられる。 |
| 原因 | 本事故は、夜間、本船が、姫路港鴨田4号岸壁において着岸作業中、減速する時期が遅かったため、行きあしを制御できず、同岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。 | |